**「ワードアート」基礎―12　{ デザインの変更⑩―文字の効果―「面取り－オプション」 }**

Copyright(c) Beginners Site All right reserved 2020/10/30

ワードアートで文字をデザインしましょう。

**「文字の効果」とは、作成したワードアートに「影・光彩・３－D・回転」などの視覚効果を文字に適用するツールです。**

ワードアートのデザインの変更は、作成したワードアートを**Wクリック**（あるいは、ドラッグ）で選択して「書式」を選択。　→以下の**「書式」タブ**のリボンから「**ワードアートスタイル**」の「**文字の効果**」の「**面取り---３Dオプション**」で変更します。

****

* **文字の効果―「ワードアート－面取り---３Dオプション」を練習しましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| ワードアートを作成し設定された｛**文字の効果**｝の「**面取り**」は｛**３－Ｄオプション**｝で様々変更できます。  例えば、これまでのように「挿入」タブから「ワードアート▼」で    **面取りのオプション**  を作成します。  「面取り」を変更してみましょう   1. 作成したワードアートを**ドラッグして選択**します。   →「**書式**」タブで、「**文字の効果**▼」をクリックします。  「**面取り**」を選択し、「**３―Dのオプション**」を選択します。 | 1. 「**３－Dのオプション**」を選択後、「**図形の書式設定**」のメニューが画面右側に表示されます。   現在のワードアートに設定されている様々な書式です。   1. 「**面取り**」の値を変更します。例えば以下のように変更してみ 　ます。     面取りのオプション  ↓以下のサンプルで自由に試してみましょう。  面取りのオプション |

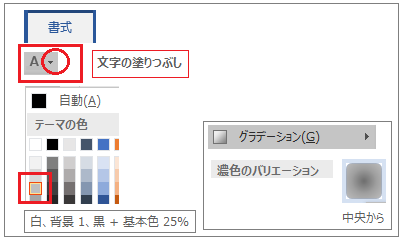
**以下の「ワードアート」のデザインを、左のように変更してみましょう**

「影・文字色・文字の輪郭・反射・光彩」なども含め、ここまでの練習を復習し、「面取り」を設定して下さい。

金属製品

フォント＝HGS創英角ｺﾞｼｯｸUB　４８ポイント　太字解除

１．ワードアート「**文字のぬりつぶし**」

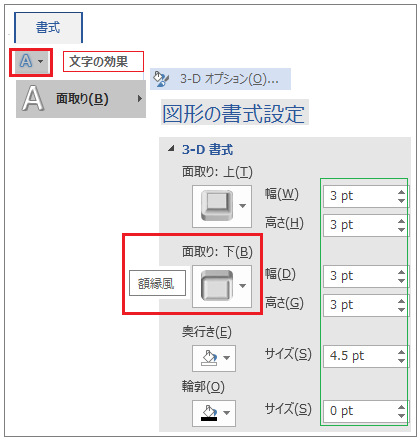


２．ワードアート「**文字の効果---面取り**」

　　① まず、「面取り」で「浮き上がり」を設定。



　② 次に、「３Dオプション」を以下の様に設定します。



３．ワードアート「**文字の輪郭**」---「線なし」に。



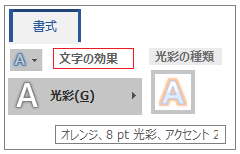
左の例題のように変更しましょう

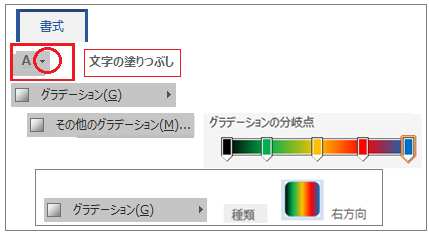
**「例題」と全く同じである必要はありません。**

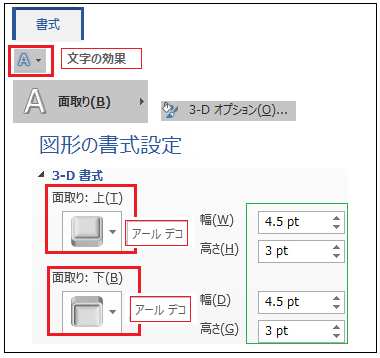
**金属製品**

**Olympic**

フォント＝Century　７２ポイント





左の例題のように作成しましょう